

♪恒例の新春社会保障講演会♪

2018年

日本の社会保障をめぐる

情勢と私たちの課題

講師

横山壽一さん (佛教大学教授)

日時
場所

2018年 **2月4日(日)** 午後**1時~3時**

近江町交流プラザ4階集会室(金沢市武蔵)



2018年度、安倍政権は通常国会で「明文改憲案」の改憲発議を実現すると公言をしています。そのために、戦争ができる国づくりに向けて防衛予算の増額を図り、そのために社会保障の自然増を大幅に削り、さらには生活保護基準の大幅な引下げを狙ってきています。生活保護は2013年から生活扶助基準、住宅扶助基準・冬季加算が相次いで引き下げられ、全国で955名の原告が「生保基準引下げは憲法に反する」と裁判で訴えているさなか、さらなる基準引き下げ自体があり得ません。

こうした中で、2018年度の「日本の社会保障制度はどのようにされようとしているのか」「私達の課題はなんなのか」、学び討論したく、横山壽一さんをお招きし新春社会保障講演会を企画しました。是非、新春社会保障講演会に、友人・知人をお誘いあわせ、ご参加ください。

～横山壽一さんの紹介～

1951年鳥取県生まれ、元金沢大学地域創造学類教授、現佛教大学教授、医療・福祉問題研究会事務局長、元石川県自治体問題研究会代表。元石川県社会保障推進協議会運営委員、主な著書：『社会保障の再構築』（単著）（新日本出版社,2009年5月）『安部医療改革と皆保険体制の解体』

★主催：石川県社会保障推進協議会／後援 医療・福祉問題研究会

連絡先 金沢市京町24-14 ☎076-253-1636 fax076-253-1459

FAX参加申込書

団体名・ご住所

申込者名

電話番号

参加人数